

記者発表資料
平成25年8月22日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 高橋・今関 内線2841
環境対策班 堀内・佐藤 内線2845

平成25年産麦の放射性物質検査結果について（第5報）

宮城県内で採取した麦について、放射性物質の検査結果がでましたのでお知らせします。

1 検査年月日

平成25年7月22～8月20日

2 分析機関

分析機関 一般財団法人材料科学技術振興財団

分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 検査結果

測定した7点すべてにおいて、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、下記の市町産の小麦の販売が可能となりました。結果の詳細は、別紙のとおりです。

【今回麦の販売等が可能となった市町】

品目	市町名
小麦	登米市

4 検査点数及び検査対象地域

検査点数		検査済み点数（ ）は今回公表分の点数			
			うち不検出 (検出限界未満)	うち検出点数	
				100ベクレル/kg以下	100ベクレル/kg超
六条大麦	26（終了）	26	26	0	0
小麦	41	27（7）	27（7）	0	0
合計	67	53（7）	53（7）	0	0

注）収穫量，農産物検査の結果により，計画点数は増減することがある。

検査対象市町数		検査済み市町数	検査未終了市町数
六条大麦	11（終了）	11	0
小麦	14	11（1）	3

注）詳細は「参考：検査の進捗状況」を参照のこと。

参考 【検査の進捗状況】

〈六条大麦〉

地区名	販売可能となった市町	検査未終了の市町
大河原	角田市, 村田町, 柴田町, 大河原町	
仙台	名取市, 仙台市, 大和町	
大崎	大崎市	
登米	登米市	
石巻	東松島市, 石巻市	
計	計 11市町	

〈小麦〉

地区名	販売可能となった市町	検査未終了の市町
大河原	角田市, 白石市, 村田町, 川崎町	
仙台	大和町, 仙台市, 名取市, 岩沼市	
大崎		大崎市, 涌谷町, 美里町
登米	登米市	
石巻	石巻市, 東松島市	
計	計 11市町	計 3市町

※今回公表分は太字ゴシックである。

【麦の放射性物質調査に関する基本的な考え方】

麦類は、ほぼ全量を農協等が集荷し実需者等に販売しているため、ロットで管理することが可能である。販売前にロット単位で放射性物質検査を実施することにより、基準値（100ベクレル/kg）を超過する麦類の流通を防止する。

宮城県は平成24年産の検査で、50ベクレル/Kgを超えるものが検出されなかったため、原子力災害対策本部の「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」（平成25年3月19日）に基づき、地域区分ごとに最初のロットを検査し、結果が一定の水準（50ベクレル/Kg）を超過した場合には、当該地域において全ロット検査を実施する。

地域区分は、原則として市町村単位とするが、各農協のカントリーエレベータごと、倉庫ごと、平成24年産の検査実績等を勘案して設定する。

放射性セシウム濃度が基準値100ベクレル/kgを超えた場合は、当該ロットで出荷制限となる。

【結果の詳細】

分析機関：一般財団法人材料科学技術振興財団

No.	市町村	検体分析 年月日	品目	品種	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)					
					Cs-134	(検出限界値)	Cs-137	(検出限界値)	計	(検出限界値)
1	登米市	7月22日	小麦	あおばの恋	不検出	(5.72)	不検出	(5.25)	不検出	(11)
2	登米市	7月31日	小麦	あおばの恋	不検出	(4.70)	不検出	(4.80)	不検出	(9.5)
3	登米市	8月7日	小麦	あおばの恋	不検出	(4.95)	不検出	(4.55)	不検出	(10)
4	登米市	7月23日	小麦	シラネコムギ	不検出	(4.95)	不検出	(5.22)	不検出	(10)
5	登米市	7月30日	小麦	シラネコムギ	不検出	(3.81)	不検出	(5.27)	不検出	(9.1)
6	登米市	8月9日	小麦	ゆきちから	不検出	(5.39)	不検出	(4.96)	不検出	(10)
7	登米市	8月20日	小麦	ナンブコムギ	不検出	(5.69)	不検出	(5.60)	不検出	(11)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。